



岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方へのみお送りしています

第 50 号(2012 年 6 月 8 日発行)
発行：岡山大学法学部 学部長室

梅雨の前触れを思わせるお天気です。法学部だより第 50 号をお届けします。

目次

- ゲッティンゲン便り ～リーゼルの泉のほとりで～ (第 3 回)
- 法学部からのお知らせ
- 最近の話題

- ゲッティンゲン便り ～リーゼルの泉のほとりで～ (第 3 回)

ゲッティンゲン大学は、正式には「ゲオルク・アウグスト大学ゲッティンゲン」といい、創設者であるハノーファー選帝侯ゲオルク・アウグスト(=イギリス国王ジョージ 2 世)の名を冠しています。開学は 1737 年。今年には 275 周年の記念行事が行われるそうで、私も楽しみにしています。同大学には 13 の学部と 40 を超える研究所があり、2 万 5 千人弱の学生(男女比はほぼ 1 対 1)が在籍しています。外国人学生からの人気も高く、i-graduate という機関による世界各国の留学生 20 万人以上を対象とした満足度調査「International Student Barometer 2011」では、ドイツの大学で 1 位、世界でも 5 位という評価を得ています。図書館などの施設も大変充実していますし、学生食堂は新しく清潔、メニューも豊富なため、ドイツ全国の大学食堂ランキングで毎年上位に入っているそうです。

非常に高い学問レベルを誇るゲッティンゲン大学は、ドイツで最も多くのノーベル賞受賞者(44 人)を輩出していることで知られています。また、ヴァイツゼッカー元大統領やシュレーダー元首相といった政治家も多数送り出しています。歴代の教授陣も非常に豪華な顔触れで、例えば、日本でもよく知られている数学者ガウスやグリム兄弟がかつて教鞭を執っていました。法学分野で著名な人物を挙げるとすれば、『権利のための闘争』を著したルドルフ・フォン・イエーリンクと、日本の刑法学説にも大きな影響を与えたハンス・ヴェルツェルでしょう。

さて、ゲッティンゲン大学はその設立趣意書で、完全且つ無制限の学問の自由を謳っています。ところが 1837 年、ハノーファー王エルンスト・アウグストが王国憲法の破棄を宣言しました。この憲法は当時のイギリスから影響を受けた自由主義的な内容を持つもので、学問の自由を広く保障していました。学問の自由が危ぶまれる事態に、ゲッティンゲン大学の 7 人の教授(この中にはグリム兄弟もいます)が憲法破棄に対する抗議書を提出。この行動は国内外から広く支持を集めたといえます。しかし、これに激怒した国王は 7 人の教授を解雇してしまいました。彼らは「ゲッティンガー・ジーベン(ゲッティンゲンの 7 人)」と呼ばれ、今もキャンパス内の広場にその名を残しています。また 1957 年には、ゲッティンゲン大学所属の原子力研究者 18 人がドイツ国防軍の核兵器配備に反対する声明を発表し、これはその後ドイツ全土に広がった核兵器反対運動の先駆けとなったそうです。このように、ゲッティンゲン大学には、大学人が自らの職を賭してでも権力に抵抗し、その矜持を示す伝統があるとされています。

最後に、大学創設に関する面白い噂を耳にしましたので、ご紹介します。選帝侯ゲオルク・アウグストは当初、ゲッティンゲンの北にあるツェレという町に大学を創ることを計画していました。ところが、ツェレの住民は、「大学生は酒を飲んで騒ぐから町が騒々しくなる」という理由でこれに反対。大学が刑務所のどちらかを受け入れるよう迫られた住民はなんと後者を選び、大学は第二の候補地ゲッティンゲンに創られた、というのです。当時、経済的に衰退していたゲッティンゲンは大学の開設により再興を遂げたわけですから、ゲッティンゲン市民にとって、ツェレ市民の選択はありがたいものだったことでしょう。但し、この話は公式の大学史等には掲載されておらず、真偽のほどは定かではありません。

一原亜貴子 准教授

○ 法学部からのお知らせ

☆岡山大学公開講座

<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/koukaikouza.html#0>

法学部公開講座

「転換期の法・政治・正義」

開催日時：6月30日（土）～7月28日（土）の毎週土曜日 10：00～12：00（5回）

受講定員：80人（受講資格は特にありませんが、先着順に受付を行い定員になり次第締め切ります。）

会場：岡山大学文化科学系総合研究棟 共同研究室（2階）

受講料：無料

募集期間：6月1日（金）～6月22日（金）

申込方法：ホームページ、郵送、持参（電話申込み不可）

☆岡山大学法務研究科入試説明会

以下の日程で、岡山大学法科大学院の入試説明会が開催されます。学内外を問わず、どなたでもぜひご参加ください。

日時：6月29日（金） 18：00～1時間程度

場所：岡山大学文化科学系総合研究棟2階 共同研究室

内容：平成25年度入学試験について

教育内容や教育体制の特色について

在学生・修了生からのメッセージ

質疑応答、施設見学

☆ホームカミングデイの申し込みが法学部ホームページからできるようになりました。

<http://court.law.okayama-u.ac.jp/homecoming/>

-
- ・本メルマガは、毎月2回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HPも併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
 - ・本メルマガには返信なさらないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下のURLにてお願いします。
<http://court.law.okayama-u.ac.jp/mail/register.html>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho@law.okayama-u.ac.jp まで。